

西中学校だより (第 17 号)

木立見 こだちみ

平成29年 2月 8日 発行



発行者 出口 伸雄

校訓 ~ 強く 正しく 美しく ~

立春を過ぎました。中庭の梅の花が、春の到来を感じさせてくれます。本校のインフルエンザの状況は罹患者が数名程度で落ち着いてはいますが、学区内の小学校では学級閉鎖になるなど、インフルエンザや感染性胃腸炎への感染は油断できない状況です。引き続き、『手洗い、うがい、栄養ある食事、十分な睡眠』など、お子さんの健康管理にはご留意の程、よろしく申し上げます。



2年スキー宿泊学習&立志の集い

2年生は、1月25日(水)から27日(金)まで3日間、長野県志賀高原スキー場に、スキー宿泊学習に行ってきました。昨年度までは、6月に林間学校として実施してきましたが、2年生の2学期の行事が多いため、生徒の負担と効果的な学習活動を考え、今年度から冬期のスキーを通じた体験学習と2年生



立志式を併せた行事に変更しました。スキーの体験学習では、2日目、3日目は好天となり、3日間の練習により徐々に上達し、リフトに乗って高いところから何人も連なってグレンデを滑れるようになりました。立志の集いでは、立志式を通して大人になるための第一歩として、思いやりのある心、高い志、挑戦する心を学んだことと思います。また、家族からの手紙を読み、家族への感謝の気持ちを持ったものと思います。2年生には、この宿泊学習を通し、3年生になるための責任と自覚を身に付け、大きく成長することを期待しています。

わいわいディスカッション(西部地区小中学校)

1月13日(金)、山前小学校で、「わいわいディスカッション」を行いました。山前小、三重小、葉鹿小、坂西北小、小俣小、坂西中、西中の特別支援学級の児童・生徒たち、保護者の方々が参加し、「紙ジャイロ作り」、「紙ジャイロチャンピオン大会」などの親子レクレーションを行いました。交流活動を通して、楽しみながらいろいろな学校の友達の輪を広げることができました。



論語素読週間(第3回)

1月16日(月)から20日(金)まで、論語素読週間を行いました。毎朝、論語の素読をしたり、担任から論語の意味の解説を聞いたりして、足利学校とも縁のある伝統的な言語文化のひとつである論語に親しみました。3回目となる論語週間では、印象に残った論語とその理由を書かせ、論語への関心を高めることができました。



「優輝」がデザイン賞受賞～凧あげフェスティバル～

2月5日（日）、渡良瀬運動場において第11回足利っ子凧あげフェスティバルに参加してきました。2学期から、地域の方々からの指導や協力のもと、生徒会、美術部、ボランティアの生徒たちにより凧作りを行ってきました。今年は『優輝～西中生徒会』というデザインの大凧を、天高く飛ばすことができました。そして、みごとデザイン賞を受賞しました。凧は体育館に保管しておきます。来校された時にぜひご覧下さい。また、育成会や地域の皆様には大変お世話になり、ありがとうございました。



後援会資源回収(第3回)

1月15日（日）、今年度最終となる後援会資源回収を行いました。寒風の中、たくさんの保護者のみなさん、地域のみなさんのご協力をいただきました。詳しい報告につきましては、後日、通知でお知らせします。年間3回の資源回収を無事に終了することができました。来年度もよろしくお願いいたします。



あいさつ運動 ～ 西中地区子育てスクラムの会と共催



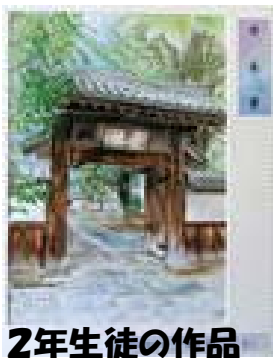
1月17日（火）から20日（金）、生活委員会や各部の部長が中心となり、あいさつ運動を行いました。また、17日（火）は、西中地区スクラムの会あいさつ運動を行いました。今回は、本校において約30分間、西門と2・3年生昇降口で行いました。西中地区の各小学校や地域の有識者などスクラムの会の皆様にも来校していただき、生徒と共に行いました。

西中地区成人式

1月8日（日）、本校体育館において西中地区成人式が行われました。新成人らしい華やかな雰囲気の中、西中の先輩として立派な態度で、厳粛な成人式になりました。西中ボランティアの生徒たちは受付や会場案内の仕事をしてきぱきと手伝ってくれました。



足利学校絵画大会 足利市長賞



2年生徒の作品

節分・鎧年越し

2月3日（金）、恒例の「節分・鎧年越し」が行われ、本校から、2年女子生徒2名が参加しました。この行事は、鎌倉時代中期、足利泰氏（やすうじ）が、坂東武者500騎を鎧阿寺南大門へ勢揃いさせ、勢力を誇示したことに由来する古式ゆかしい行事です。1915年に、立春会が現在の形に復活させたそうです。

